

3月の中小企業月次景況調査

〔令和2年3月末現在〕



全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和2年4月27日発表

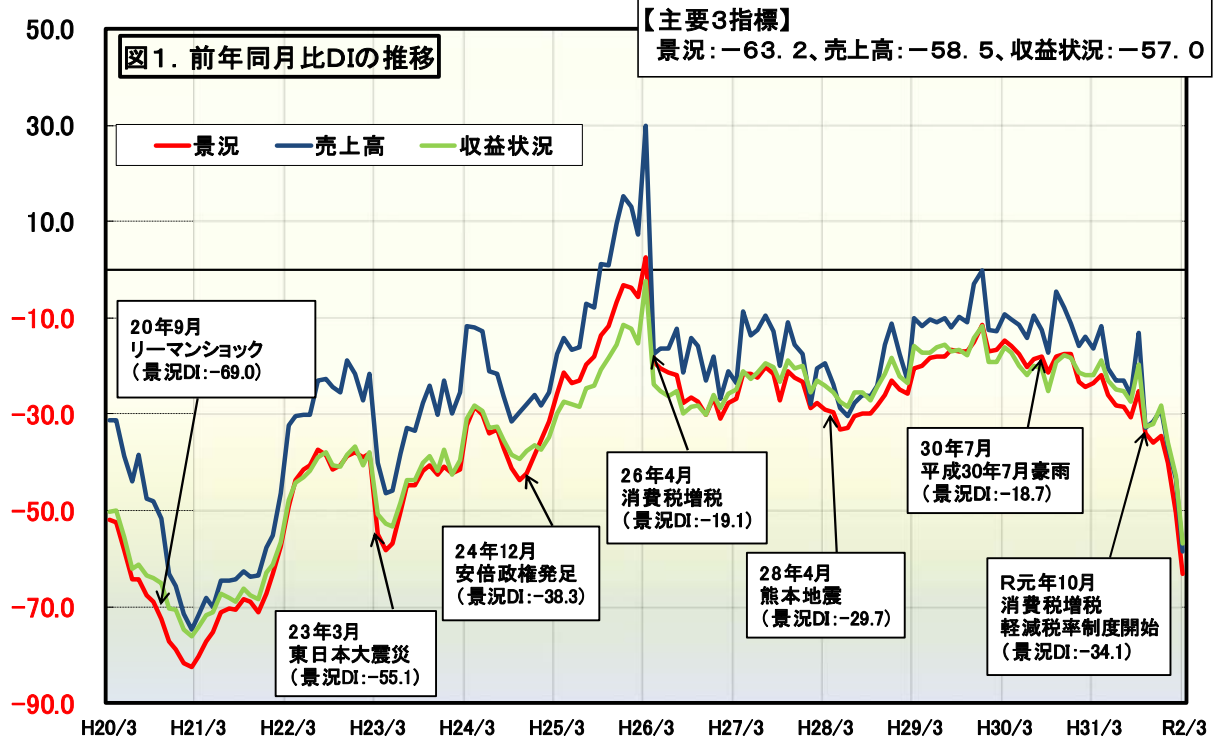
◎3月のDIは全9指標中、8指標が悪化。

新型コロナウイルスの発生により、東日本大震災発生時を超える景況悪化インパクトとなり、そのDI水準はリーマンショック発生時に近づきつつある。

○3月末時点では2月末と比較し、ほとんどの業種のDIが悪化し、新型コロナウイルスの影響の深刻さが窺える。

○資金繰りDIも悪化傾向であり、このまま長期化すると事業継続に言及する声も寄せられている。

○業種を問わず、先行きを注視していく必要がある。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

全国中小企業団体中央会

担当：政策推進部

TEL 03-3523-4902

<https://www.chuokai.or.jp>

3月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

- 3月のD Iは、全9指標中8指標が悪化。主要3指標は、景況12.6ポイント悪化、売上高15.1ポイント悪化、収益状況14.2ポイント悪化した。
- 主要3D Iについては、10月の消費税引き上げ後のD I水準を大きく下回り、東日本大震災発生時の水準を超え、リーマンショック発生時に近づきつつある。また、資金繰り及び設備操業度D Iが悪化しつつある。
- 新型コロナウイルスの拡がりは収束が見えていないため、先行きへの対応の不安や見通しがつかないという心配のコメントが多く寄せられている。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

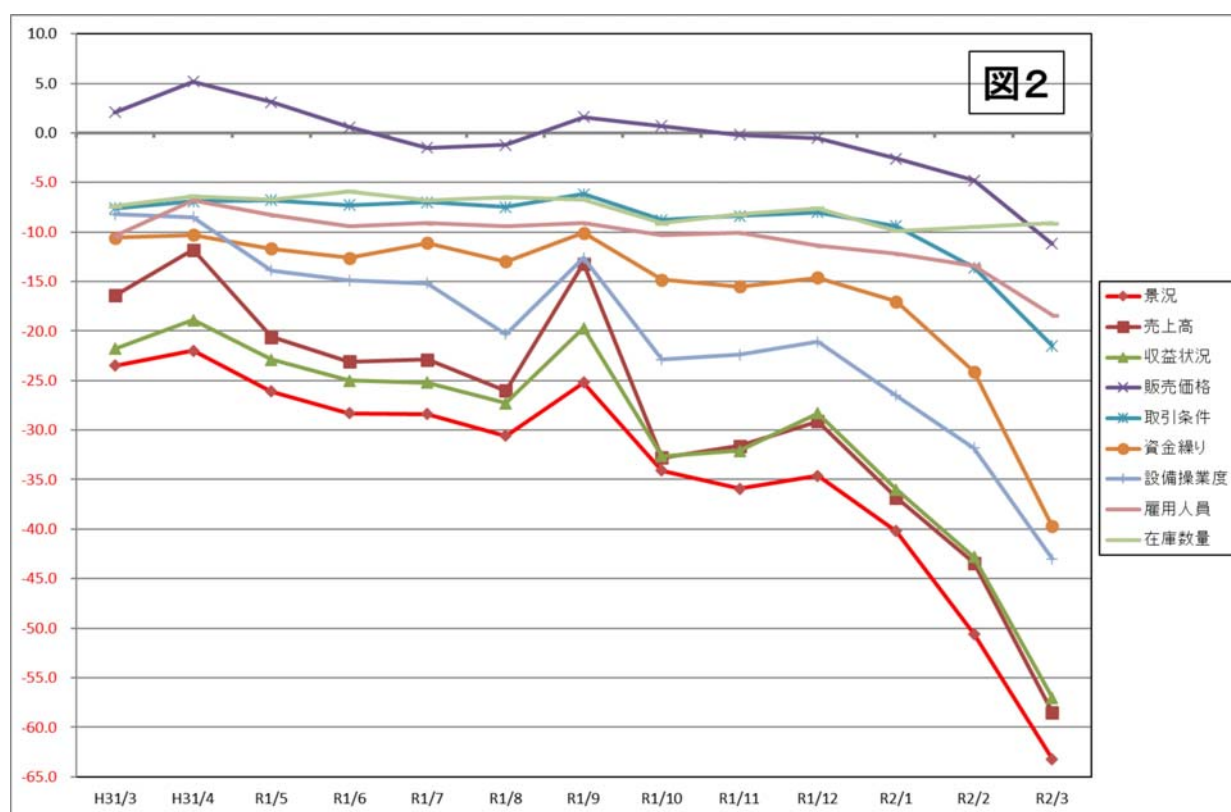


表1	H31 3月	4月	R1 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2 1月	2月	3月	前月比
景況	-23.5	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2	-12.6
売上高	-16.4	-11.8	-20.6	-23.1	-22.9	-26.0	-13.2	-32.8	-31.6	-29.1	-36.8	-43.4	-58.5	-15.1
収益状況	-21.8	-18.9	-22.9	-25.0	-25.2	-27.3	-19.7	-32.6	-32.1	-28.3	-36.0	-42.8	-57.0	-14.2
販売価格	2.1	5.2	3.1	0.6	-1.5	-1.2	1.6	0.7	-0.2	-0.5	-2.6	-4.8	-11.2	-6.4
取引条件	-7.6	-6.9	-6.8	-7.3	-7.0	-7.5	-6.2	-8.8	-8.4	-8.0	-9.4	-13.6	-21.5	-7.9
資金繰り	-10.6	-10.3	-11.7	-12.6	-11.1	-13.0	-10.1	-14.8	-15.5	-14.6	-17.0	-24.1	-39.7	-15.6
設備操業度	-8.2	-8.5	-13.9	-14.9	-15.2	-20.3	-12.6	-22.9	-22.4	-21.1	-26.5	-31.8	-43.0	-11.2
雇用人員	-10.4	-6.8	-8.3	-9.4	-9.1	-9.4	-9.1	-10.3	-10.1	-11.4	-12.2	-13.4	-18.4	-5.0
在庫数量	-7.4	-6.4	-6.7	-5.9	-6.8	-6.5	-6.7	-9.1	-8.2	-7.6	-9.9	-9.5	-9.1	0.4

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 全9指標中、8指標が悪化。消費税引き上げ後に悪化したD I水準を下回る状況となっている。
2. 業種を問わず、現状の先行きが予測できず、見通しを不安視するコメントも多い。新型コロナウイルスの影響は多くの業種に影響を及ぼしている。全国の情報連絡員の大多数より同影響について報告されており、影響の大きさを示している。
3. 日米貿易摩擦、台風等の自然災害、消費税引き上げ、今回の新型コロナウイルスの発生と中小企業者を取り巻く環境は大きく悪化している。
4. 中小企業の「働き方改革」への対応は、人の確保が課題であったことに加え、足元では学校休業等による従業員確保の問題も発生している。

《主な報告内容》

◇新型コロナウイルスの影響（業況改善・維持の報告）

- ・新型コロナウイルスの影響により中食関連の需要が伸びている。また、インスタント焼きそば用のソースの受注量も増加している。（東京都／ソース製造業）
- ・今のところ、新型コロナウイルスの影響はほとんど出ていない。（群馬県／セメント製造業）
- ・「釣り」がストレス発散の受け皿となり、釣り場の賑わいが続いている。この様な状況下で大型釣具店の売上が増加しており、必然的に「釣針」生産においても受注が緩やかに増加傾向となっている。（兵庫県／その他製造業）
- ・新型コロナウイルスの影響で、米穀の販売先で明暗が分かれている。スーパー関連は前年対同月比130%以上、中食向け100%～110%、飲食店30%程になっている。（岡山県／食糧卸売業）

◇新型コロナウイルスの影響（業況悪化の報告）

- ・外出自粛等で自宅での食事が主となり、量販店では前年比売上増となった店舗もあるが、業務店、土産店等は軒並み前年比50%から80%と売上が減少し死活問題になっている。（北海道／麺類）
- ・新型コロナウイルスで百貨店、専門店等の売上が30%～60%落ちており、今後は倒産業者も出てきそうである。秋・冬物の受注に関しては大幅な減となりそうである。（秋田県／繊維業）
- ・新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、5月以降の受注が例年の半分以上まで落ち込んでいる。3月生産分までは順調だったが、現在は全く予定が立てられない状況である。（栃木県／縫製業）
- ・新築住宅やリフォームに使用する浴槽や洗面台等の水回り周辺に使用する資材は中国からの輸入が大半であり、その影響で国内の供給が不足しており、施主から新築等の中止や延期の申し出が続出している。（青森県／製材業）
- ・世界的に流行している新型コロナウイルスの拡大による影響はインバウンド及びサプライチェーン等広範囲に及び、深刻な景気後退を招いている。（広島県／工業用ゴム製品）
- ・受注している物件加工は予定通りだが、今後予定・計画されている案件はいつキャンセル・延期・無期延期になるかわからない状況。特に零細企業は一層の減少も起こり得る。（福島県／鉄工工業）
- ・新型コロナウイルスの影響が大きく、大企業の操業短縮・停止等により、下請け・孫請けの中小・小規模事業者にとっては大変厳しい状況となっている。（栃木県／機械器具製造業）
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、完成車メーカーの国内及び海外の事業所が減産・操業停止の状況になっており、先行きの見通しが立たない中で、次年度の計画すら立てられない状況にある。（静岡県／輸送用機械器具製造業）
- ・住宅建築資材・住宅機器大手メーカーが中国からの部材輸入が止まり、工務店は、新築住宅引き渡しが出来なく、大きな問題となってきた。（岡山県／資材卸売業）
- ・観光業における新型コロナウイルスの影響により3月の平均宿泊稼働率が36%となっており、同時に世界全土となると回復のための域外からの支援も受けることができない状況。（沖縄県／宿泊業）

※後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景 況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 50.6	▲ 63.2	▲ 12.6	悪化	↘
製造業	▲ 52.4	▲ 65.3	▲ 12.9	悪化	↘
非製造業	▲ 49.3	▲ 61.6	▲ 12.3	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	食料品、木材・木製品、印刷、化学・ゴム、窯業・土石製品、鉄鋼・金属、電気機器、輸送機器、小売業、商店街、サービス業、建設業、運輸業			
	5～10ポイント	繊維工業、一般機器、卸売業			

表2. 業種別【景 況】D I の推移（前年同月比）

業 種 名	31/3	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	前月比
全 体	-23.5	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2	-12.6
製 造 業	-24.8	-24.3	-30.6	-33.7	-33.0	-36.0	-31.2	-35.2	-40.2	-39.6	-43.4	-52.4	-65.3	-12.9
食料品	-28.8	-24.7	-26.7	-35.2	-34.7	-31.5	-35.8	-33.5	-35.5	-29.0	-37.8	-52.2	-70.1	-17.9
繊維工業	-28.5	-35.8	-43.6	-45.7	-44.9	-48.0	-43.6	-47.2	-56.1	-55.9	-58.7	-67.0	-75.8	-8.8
木材・木製品	-26.3	-23.7	-27.8	-28.5	-23.5	-24.8	-20.0	-32.5	-38.0	-45.1	-42.4	-51.3	-70.1	-18.8
紙・紙加工品	-46.2	-31.9	-42.8	-30.5	-35.0	-50.0	-9.5	-20.9	-39.1	-29.2	-43.5	-58.3	-59.1	-0.8
印刷	-37.7	-43.6	-47.6	-47.6	-50.0	-53.2	-30.6	-40.3	-41.9	-42.7	-47.6	-50.0	-75.0	-25.0
化学・ゴム	-35.5	-44.8	-39.3	-44.8	-35.7	-34.5	-40.0	-44.9	-48.3	-42.8	-55.2	-58.6	-69.0	-10.4
窯業・土石製品	-17.9	-10.5	-19.8	-22.0	-20.5	-28.5	-19.9	-18.9	-24.1	-22.6	-23.9	-26.2	-38.2	-12.0
鉄鋼・金属	-13.1	-15.4	-26.6	-34.8	-31.7	-36.7	-37.7	-38.9	-40.5	-43.5	-43.8	-54.3	-64.8	-10.5
一般機器	-16.3	-20.4	-28.5	-30.3	-36.3	-42.3	-38.9	-42.8	-48.2	-52.7	-52.6	-61.4	-67.5	-6.1
電気機器	-13.3	-17.2	-23.3	-26.6	-20.0	-38.0	-16.1	-34.5	-31.0	-21.4	-35.7	-46.4	-67.9	-21.5
輸送機器	-19.0	-16.6	-22.0	-22.0	-23.8	-28.6	-29.2	-38.1	-42.9	-42.9	-46.3	-47.6	-66.7	-19.1
その他の製造業	-41.5	-39.2	-45.3	-37.0	-39.6	-33.3	-19.7	-28.9	-44.4	-44.4	-49.0	-66.6	-64.1	2.5
非 製 造 業	-22.5	-20.2	-22.8	-24.1	-24.9	-26.4	-20.7	-33.1	-32.6	-30.7	-37.8	-49.3	-61.6	-12.3
卸 売 業	-33.7	-29.6	-35.0	-36.1	-35.4	-39.5	-40.5	-47.9	-45.2	-43.2	-53.2	-63.7	-73.2	-9.5
小 売 業	-36.3	-31.6	-28.9	-32.7	-36.2	-37.3	-22.1	-44.7	-48.4	-39.4	-47.3	-59.4	-73.0	-13.6
商 店 街	-31.1	-32.5	-37.3	-38.1	-38.9	-38.8	-30.6	-47.2	-39.3	-37.5	-52.1	-64.8	-79.6	-14.8
サ ー ビ ス 業	-10.8	-6.8	-11.1	-14.0	-13.8	-17.9	-13.1	-26.7	-23.6	-25.9	-31.6	-45.2	-57.8	-12.6
建 設 業	-3.3	-4.2	-5.8	-5.4	-5.0	-2.9	-3.3	-4.6	-7.0	-6.2	-7.9	-14.8	-25.0	-10.2
運 輸 業	-20.0	-19.7	-27.1	-26.6	-23.9	-26.4	-23.3	-32.5	-32.6	-39.1	-43.4	-57.0	-72.1	-15.1
その他の非製造業	-14.3	-11.1	-11.1	3.6	-11.6	-10.7	-3.7	-10.7	-13.8	-10.7	-13.8	-27.6	-30.0	-2.4

Pick up!

「印刷」：新型コロナウイルスの影響からイベントの中止や、パンフ・チラシの配布中止等の影響を受けている。景況D I は前月比25.0ポイント悪化。

「商店街」：新型コロナウイルスの影響から人通りが減り、インバウンド需要に加え、国内需要も減少している。景況D I は前月比14.8ポイント悪化。

2. 売 上 高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 43.4	▲ 58.5	▲ 15.1	悪化	↘
製造業	▲ 43.7	▲ 58.7	▲ 15.0	悪化	↘
非製造業	▲ 43.2	▲ 58.4	▲ 15.2	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	化学・ゴム			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	食料品、繊維工業、木材・木製品、印刷、窯業・土石製品、電気機器、小売業、商店街、サービス業、運輸業、その他の非製造業			
	5～10ポイント	紙・紙加工品、鉄鋼・金属、一般機器、輸送機器、卸売業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	31/3	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	前月比
全 体	-16.4	-11.8	-20.6	-23.1	-22.9	-26.0	-13.2	-32.8	-31.6	-29.1	-36.8	-43.4	-58.5	-15.1
製 造 業	-15.5	-13.1	-23.2	-25.2	-22.1	-29.5	-17.1	-31.3	-33.9	-32.6	-38.5	-43.7	-58.7	-15.0
食料品	-22.0	-6.7	-18.6	-32.7	-28.1	-24.0	-23.9	-23.5	-26.0	-21.0	-35.8	-47.7	-67.6	-19.9
繊維工業	-24.4	-25.0	-33.4	-37.8	-36.2	-41.7	-27.0	-42.5	-53.9	-48.8	-58.7	-56.1	-75.0	-18.9
木材・木製品	-16.9	-14.9	-25.3	-14.6	-5.2	-17.7	-10.5	-44.8	-27.4	-38.1	-42.5	-39.0	-60.7	-21.7
紙・紙加工品	-23.1	-9.1	-19.1	-30.4	-30.0	-45.0	0.0	-4.2	-26.1	-50.0	-21.8	-37.5	-45.4	-7.9
印刷	-23.2	-12.9	-42.6	-31.8	-32.3	-33.9	3.2	-29.0	-40.3	-31.1	-34.4	-43.3	-71.6	-28.3
化学・ゴム	-16.1	-27.6	-32.1	-20.7	-17.8	-20.7	-3.3	-34.5	-38.0	-35.7	-34.5	-41.4	-31.0	10.4
窯業・土石製品	-2.4	-7.5	-19.8	-19.1	-8.1	-35.0	-5.9	-22.7	-24.1	-16.8	-18.7	-19.0	-40.4	-21.4
鉄鋼・金属	-7.3	-8.8	-20.9	-19.5	-23.7	-25.9	-25.3	-30.2	-38.3	-37.7	-40.2	-49.3	-58.3	-9.0
一般機器	-10.6	-15.1	-9.9	-19.6	-17.7	-33.3	-24.8	-36.4	-34.8	-42.0	-43.0	-49.1	-56.2	-7.1
電気機器	0.0	3.5	-16.7	-13.3	-20.0	-24.1	-3.2	-24.1	-20.7	-14.3	-25.0	-32.1	-50.0	-17.9
輸送機器	-11.9	-7.1	-7.3	-17.0	-16.7	-23.9	-29.3	-33.3	-45.2	-40.5	-29.2	-40.5	-47.6	-7.1
その他の製造業	-32.1	-37.2	-49.0	-42.5	-32.1	-31.4	-19.6	-40.4	-42.6	-35.2	-54.9	-61.1	-58.5	2.6
非 製 造 業	-17.0	-10.8	-18.5	-21.5	-23.6	-23.2	-10.3	-33.9	-29.7	-26.3	-35.5	-43.2	-58.4	-15.2
卸 売 業	-32.7	-8.4	-33.7	-37.9	-36.3	-41.4	-24.4	-45.5	-39.6	-40.4	-53.7	-57.7	-65.3	-7.6
小 売 業	-36.2	-20.6	-22.8	-31.6	-40.6	-36.1	-9.7	-54.7	-45.7	-36.0	-47.9	-49.7	-69.8	-20.1
商 店 街	-20.5	-24.6	-26.1	-35.6	-32.1	-24.4	-10.0	-44.7	-41.1	-30.0	-43.6	-59.8	-78.4	-18.6
サ ー ビ ス 業	-1.8	5.4	-0.4	-7.1	-6.8	-10.9	-2.5	-29.2	-19.4	-23.1	-22.3	-38.1	-60.0	-21.9
建 設 業	-1.7	-12.8	-12.9	-2.5	-5.8	-4.5	-5.4	0.9	-8.3	-2.5	-7.5	-12.4	-16.9	-4.5
運 輸 業	-0.8	-6.3	-25.6	-22.7	-21.5	-24.1	-18.6	-28.7	-26.4	-34.4	-48.8	-58.6	-71.3	-12.7
その他の非製造業	0.0	3.7	-3.7	3.6	0.0	-3.6	11.1	3.6	3.5	21.5	-10.3	-6.9	-30.0	-23.1

Pick up!

「木材・木製品」：新型コロナウイルスの影響により中国等からの輸入が難しくなり、施工が遅れる等の影響から荷動きが鈍化し、売上高DIは前月比21.7ポイント悪化。

「サービス業」：旅館・観光業は大幅な売り上げ減少となっており、新型コロナウイルスの影響が大きく、売上高DIは前月比21.9ポイント悪化。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 42.8	▲ 57.0	▲ 14.2	悪化	↘
製造業	▲ 41.4	▲ 56.5	▲ 15.1	悪化	↘
非製造業	▲ 43.9	▲ 57.3	▲ 13.4	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	食料品、繊維工業、木材・木製品、紙・紙加工品、印刷、窯業・土石製品、電気機器、輸送機器、卸売業、商店街、サービス業、運輸業、その他の非製造業			
	5～10ポイント	化学・ゴム、鉄鋼・金属、一般機器、その他の製造業、小売業、建設業			

表4. 業種別【収益状況】D Iの推移（前年同月比）

業 種 名	31/3	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	前月比
全 体	-21.8	-18.9	-22.9	-25.0	-25.2	-27.3	-19.7	-32.6	-32.1	-28.3	-36.0	-42.8	-57.0	-14.2
製 造 業	-22.1	-20.4	-25.6	-27.8	-26.6	-30.9	-24.5	-31.1	-35.6	-31.0	-37.1	-41.4	-56.5	-15.1
食料品	-25.1	-19.6	-23.7	-35.7	-35.7	-30.5	-31.8	-27.5	-35.0	-24.0	-34.8	-41.8	-66.7	-24.9
繊維工業	-19.5	-32.5	-35.7	-39.4	-38.5	-42.6	-40.4	-42.5	-50.8	-45.7	-48.4	-50.0	-68.6	-18.6
木材・木製品	-24.6	-23.7	-35.7	-17.3	-16.6	-26.5	-16.5	-31.6	-38.1	-34.5	-39.8	-46.0	-60.7	-14.7
紙・紙加工品	-50.0	-31.8	-42.8	-39.2	-45.0	-50.0	-4.8	-8.4	-26.1	-25.0	-43.5	-41.6	-59.1	-17.5
印刷	-36.3	-27.4	-45.9	-47.6	-42.0	-54.9	-25.8	-45.2	-40.4	-31.1	-41.0	-41.7	-66.7	-25.0
化学・ゴム	-38.7	-37.9	-39.3	-34.5	-28.5	-27.6	-36.7	-41.4	-48.3	-21.5	-34.5	-44.8	-51.8	-7.0
窯業・土石製品	-14.1	-7.5	-15.4	-17.6	-8.9	-27.0	-15.4	-17.5	-17.5	-16.1	-21.6	-19.8	-31.6	-11.8
鉄鋼・金属	-13.0	-14.6	-15.9	-21.7	-23.1	-23.0	-24.6	-28.8	-36.2	-32.6	-37.2	-43.6	-53.3	-9.7
一般機器	-21.2	-17.7	-17.0	-21.5	-25.6	-29.7	-21.3	-30.0	-35.7	-40.2	-45.6	-46.5	-55.3	-8.8
電気機器	0.0	-6.9	-10.0	-13.3	-13.3	-27.6	0.0	-27.6	-10.4	-17.9	-7.1	-35.7	-46.5	-10.8
輸送機器	-21.4	-23.8	-22.0	-26.8	-31.0	-35.7	-43.9	-50.0	-50.0	-47.6	-46.3	-40.4	-52.3	-11.9
その他の製造業	-28.3	-25.5	-30.2	-25.9	-20.7	-13.0	-7.1	-34.6	-33.3	-31.5	-37.2	-50.0	-55.6	-5.6
非 製 造 業	-21.5	-17.7	-20.8	-23.0	-24.0	-24.5	-15.9	-33.7	-29.6	-26.3	-35.1	-43.9	-57.3	-13.4
卸 売 業	-28.5	-21.6	-31.4	-31.1	-32.1	-38.2	-32.8	-40.8	-39.6	-39.1	-47.6	-48.3	-63.0	-14.7
小 売 業	-37.8	-26.5	-27.2	-31.9	-38.5	-33.7	-17.5	-46.2	-43.4	-40.4	-47.3	-57.9	-66.4	-8.5
商 店 街	-24.3	-25.8	-32.3	-33.1	-32.7	-28.1	-20.6	-42.8	-37.4	-28.1	-43.6	-58.6	-77.2	-18.6
サ ー ビ ス 業	-7.5	-6.5	-3.9	-9.4	-12.5	-19.0	-6.1	-33.5	-18.8	-17.4	-25.9	-41.6	-59.6	-18.0
建 設 業	-7.5	-8.0	-9.6	-11.2	-7.9	-7.1	-5.3	-10.0	-11.1	-4.6	-12.1	-12.8	-22.4	-9.6
運 輸 業	-20.7	-22.1	-29.4	-27.4	-20.0	-20.9	-21.7	-29.5	-27.1	-31.2	-40.3	-50.7	-62.8	-12.1
その他の非製造業	-14.3	-7.4	-22.2	-10.7	-7.7	-7.2	-3.7	-3.6	-17.2	0.0	-10.4	-17.3	-36.6	-19.3

Pick up!

「繊維工業」：暖冬に加え、新型コロナウイルスの影響から売り上げが減少し、収益も悪化。収益状況D Iは前月比18.6ポイント悪化。

「卸売業」：荷動き減少の影響を受けて、収益状況も悪化。一部、中食需要は見込まれるものの全般的に悪化し、収益状況D Iは前月比14.7ポイント悪化。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 24.1	▲ 39.7	▲ 15.6	悪化	↘
製造業	▲ 21.7	▲ 35.9	▲ 14.2	悪化	↘
非製造業	▲ 26.1	▲ 42.5	▲ 16.4	悪化	↘
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 4.8	▲ 11.2	▲ 6.4	悪化	↘
製造業	▲ 1.7	▲ 7.1	▲ 5.4	悪化	↘
非製造業	▲ 7.2	▲ 14.3	▲ 7.1	悪化	↘
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.6	▲ 21.5	▲ 7.9	悪化	↘
製造業	▲ 9.3	▲ 17.8	▲ 8.5	悪化	↘
非製造業	▲ 16.9	▲ 24.2	▲ 7.3	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 31.8	▲ 43.0	▲ 11.2	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.4	▲ 18.4	▲ 5.0	悪化	↘
製造業	▲ 10.0	▲ 15.3	▲ 5.3	悪化	↘
非製造業	▲ 16.1	▲ 20.8	▲ 4.7	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.5	▲ 9.1	0.4	上昇	↗
製造業	▲ 6.7	▲ 3.1	3.6	上昇	↗
非製造業	▲ 13.7	▲ 17.9	▲ 4.2	悪化	↘

Calendar 2020

～～ 国内外の主なトピックス（令和2年4月）～～

4月1日（水）

3月の日銀短観：日本銀行。大企業製造業のDIはマイナス8となり、7年ぶりにマイナスに転落。非製造業や中小企業の景況感も急速に落ち込み。

4月7日（火）

2月の景気動向指数：内閣府。景気の一致は前月比0.6ポイント上昇したが、景気の基調判断は7か月連続で「悪化」に据え置き。

4月8日（水）

3月の景気ウォッチャー調査：内閣府。街角景気の現状判断指数は前月から13.2ポイント下がり14.2となった。過去最悪の落ち込み幅を更新。

4月9日（木）

3月の工作機械受注額：日本機械工作工業会。速報値は前年同月比40.8%減の773億円で4割超の落ち込みはリーマンショックの2009年10月以来。

4月23日（木）

3月の月例経済報告発表予定

4月30日（木）

3月の失業率・有効求人倍率発表予定。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和2年3月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	-63.2	-58.5	-57.0	-11.2	-21.5	-39.7	-43.0	-18.4	-9.1
製造業	-65.3	-58.7	-56.5	-7.1	-17.8	-35.9	-43.0	-15.3	-3.1
非製造業	-61.6	-58.4	-57.3	-14.3	-24.2	-42.5		-20.8	-17.9

(製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	-70.1	-67.6	-66.7	0.5	-21.4	-51.2	-38.8	-23.4	3.5
繊維工業	-75.8	-75.0	-68.6	-19.4	-33.1	-54.0	-61.3	-24.2	-3.2
木材・木製品	-70.1	-60.7	-60.7	-19.7	-20.5	-38.5	-38.5	-14.6	-6.9
紙・紙加工品	-59.1	-45.4	-59.1	4.5	-9.1	-31.8	-50.0	-4.6	18.2
印刷	-75.0	-71.6	-66.7	-11.7	-20.0	-43.3	-56.6	-21.6	-1.7
化学・ゴム	-69.0	-31.0	-51.8	-13.8	-13.8	-24.2	-34.5	0.0	13.8
窯業・土石製品	-38.2	-40.4	-31.6	15.4	-5.9	-11.8	-14.7	-9.6	2.9
鉄鋼・金属	-64.8	-58.3	-53.3	-12.3	-10.1	-21.6	-46.7	-3.6	-7.2
一般機器	-67.5	-56.2	-55.3	-5.3	-13.1	-32.5	-50.8	-12.3	-7.0
電気機器	-67.9	-50.0	-46.5	-7.1	-17.9	-21.4	-53.6	-10.8	-14.2
輸送機器	-66.7	-47.6	-52.3	-19.0	-21.4	-26.2	-45.2	-21.4	-21.4
その他の製造業	-64.1	-58.5	-55.6	-15.1	-24.5	-51.9	-50.9	-20.7	-15.1

(非製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	-73.2	-65.3	-63.0	-15.7	-27.7	-39.4		-14.4	-11.6
小売業	-73.0	-69.8	-66.4	-22.2	-28.2	-53.7		-21.3	-18.4
商店街	-79.6	-78.4	-77.2	-14.8	-30.9	-69.8		-33.3	-25.3
サービス業	-57.8	-60.0	-59.6	-18.1	-31.9	-43.9		-27.7	
建設業	-25.0	-16.9	-22.4	-2.9	-10.6	-14.0		-11.5	
運輸業	-72.1	-71.3	-62.8	-5.5	-10.0	-39.5		-22.5	
	-30.0	-30.0	-36.6	-3.3	-13.4	-16.7		3.3	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全 体	1.2	34.4	64.4	7.7	26.1	66.2	3.2	36.6	60.2	6.9	75.1	18.1	0.7	77.1	22.2	1.2	57.9	40.9	3.3	50.4	46.3	2.8	76.0	21.2	14.3	62.3	23.4
型 造 業	1.1	32.5	66.4	7.5	26.3	66.2	3.5	36.5	60.0	5.4	82.2	12.5	0.8	80.7	18.6	1.8	60.5	37.7	3.3	50.4	46.3	3.6	77.6	18.9	15.8	65.4	18.9
非 製 造 業	1.3	35.8	62.9	7.8	25.9	66.2	3.0	36.6	60.3	8.0	69.6	22.3	0.7	74.4	24.9	0.8	55.9	43.3	0.0	0.0	0.0	2.2	74.9	23.0	12.2	57.8	30.1

(令和 2年 3月 末現在)

(単位: %)

(製造業)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食 料 品	0.5	28.9	70.6	7.0	18.4	74.6	1.5	30.3	68.2	8.0	84.6	7.5	0.0	78.6	21.4	1.0	46.8	52.2	4.5	52.2	43.3	2.0	72.6	25.4	22.9	57.7	19.4
織 維 工 業	0.8	22.6	76.6	2.4	20.2	77.4	0.8	29.8	69.4	2.4	75.8	21.8	0.8	65.3	33.9	0.8	44.4	54.8	0.8	37.1	62.1	1.6	72.6	25.8	19.4	58.1	22.6
木 材 ・ 木 製 品	0.0	29.9	70.1	4.3	30.8	65.0	1.7	35.9	62.4	3.4	73.5	23.1	0.0	79.5	20.5	0.0	61.5	38.5	0.0	61.5	38.5	5.1	75.2	19.7	17.9	57.3	24.8
紙 ・ 紙 加 工 品	4.5	31.8	63.6	9.1	36.4	54.5	9.1	22.7	66.2	13.6	77.3	9.1	4.5	81.8	13.6	0.0	68.2	31.8	4.5	40.9	54.5	4.5	86.4	9.1	31.8	54.5	13.6
印 刷	0.0	25.0	75.0	1.7	25.0	73.3	0.0	33.3	66.7	5.0	78.3	16.7	1.7	76.7	21.7	1.7	53.3	45.0	1.7	40.0	58.3	1.7	75.0	23.3	10.0	78.3	11.7
化 学 ・ ゴ ム	0.0	31.0	69.0	20.7	27.6	51.7	3.4	41.4	55.2	3.4	79.3	17.2	0.0	86.2	13.8	3.4	69.0	27.6	6.9	51.7	41.4	13.8	72.4	13.8	27.6	58.6	13.8
窯 業 ・ 土 石 製 品	3.7	54.4	41.9	16.2	27.2	56.6	8.8	50.7	40.4	16.9	81.6	1.5	1.5	91.2	7.4	5.1	77.9	16.9	10.3	64.7	25.0	2.9	84.6	12.5	13.2	76.5	10.3
鉄 鋼 ・ 金 属	1.4	32.4	66.2	4.3	33.1	62.6	4.3	38.1	57.6	1.4	84.9	13.7	0.7	88.5	10.8	1.4	75.5	23.0	2.9	47.5	49.6	5.0	86.3	8.6	10.8	71.2	18.0
一 般 機 器	0.0	32.5	67.5	7.0	29.8	63.2	3.5	37.7	58.8	0.0	94.7	5.3	0.9	85.1	14.0	2.6	62.3	35.1	1.8	45.6	52.6	3.5	80.7	15.8	8.8	75.4	15.8
電 気 機 器	0.0	32.1	67.9	14.3	21.4	64.3	7.1	38.3	53.6	3.6	85.7	10.7	0.0	82.1	17.9	3.6	71.4	25.0	0.0	46.4	53.6	7.1	75.0	17.9	17.9	50.0	32.1
輸 送 機 器	0.0	33.3	66.7	9.5	33.3	57.1	4.8	38.1	57.1	0.0	81.0	19.0	2.4	73.8	23.8	0.0	73.8	26.2	2.4	50.0	47.6	4.8	69.0	26.2	4.8	69.0	26.2
その他の製造業	3.8	28.3	67.9	7.5	26.4	66.0	3.7	37.0	59.3	1.9	81.1	17.0	0.0	75.5	24.5	1.9	44.2	53.8	0.0	49.1	50.9	1.9	75.5	22.6	11.3	62.3	26.4

(非製造業)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸 売 業	0.9	25.0	74.1	6.9	20.8	72.2	3.2	30.6	66.2	10.2	63.9	25.9	0.5	71.3	28.2	0.9	58.8	40.3				0.9	83.8	15.3	15.7	56.9	27.3
小 売 業	0.9	25.2	73.9	7.1	16.0	76.9	2.4	28.8	68.8	9.8	58.2	32.0	0.6	70.6	28.8	0.6	45.1	54.3				1.5	75.7	22.8	10.4	60.8	28.8
商 店 街	0.0	20.4	79.6	3.1	15.4	81.5	1.2	20.4	78.4	9.3	66.7	24.1	0.0	69.1	30.9	0.0	30.2	69.8				0.0	66.7	33.3	11.1	52.5	36.4
サ ー ビ ス 業	1.1	40.1	58.9	6.0	28.0	66.0	2.8	34.8	62.4	6.0	69.9	24.1	0.4	67.4	32.3	1.1	53.9	45.0				3.5	65.2	31.2			
建 設 業	3.4	68.2	28.4	15.3	52.5	32.2	4.7	68.2	27.1	6.8	83.5	9.7	1.3	86.9	11.9	1.7	82.6	15.7				2.1	84.3	13.6			
運 輸 業	0.8	26.4	72.9	5.4	17.8	76.7	3.1	31.0	65.9	5.4	83.7	10.9	1.6	86.8	11.6	0.0	60.5	39.5				3.9	69.8	26.4			
その他の非製造業	3.3	63.3	33.3	16.7	36.7	46.7	6.7	50.0	43.3	6.7	83.3	10.0	3.3	80.0	16.7	0.0	83.3	16.7				10.0	83.3	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

令和 2年 3月 末現在)

〔全 国〕

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	1.2	34.4	64.4	-63.2	7.7	26.1	3.2	36.6	60.2
製造業	1.1	32.5	66.4	-65.3	7.5	26.3	3.5	36.5	60.0
非製造業	1.3	35.8	62.9	-61.6	7.8	25.9	3.0	36.6	60.3

〔近畿地方〕

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	0.7	29.8	69.5	-68.8	6.5	24.7	1.8	33.5	64.7
製造業	1.5	25.8	72.7	-71.2	9.1	20.5	2.3	30.3	67.4
非製造業	0.0	33.6	66.4	-66.4	4.2	28.7	1.4	36.4	62.2

滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県

〔北海道・東北地方〕

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	1.9	36.0	62.1	-60.2	7.6	24.5	2.7	35.6	61.7
製造業	2.3	35.3	62.4	-60.1	6.8	26.3	3.7	35.8	60.4
非製造業	1.7	36.3	62.0	-60.3	8.1	23.5	2.1	35.5	62.4

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	0.8	40.2	59.0	-58.2	10.2	28.3	5.3	41.0	53.7
製造業	0.0	40.4	59.6	-59.6	7.9	29.8	3.5	47.4	49.1
非製造業	1.5	40.0	58.5	-57.0	12.3	26.9	6.9	35.4	57.7

〔関東・甲信越地方〕

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	1.4	34.1	64.5	-63.1	6.7	26.5	3.4	36.4	60.1
製造業	1.5	34.5	64.0	-62.5	7.1	27.3	4.1	36.7	59.2
非製造業	1.3	33.9	64.8	-63.5	6.4	25.9	2.9	36.3	60.8

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	3.5	34.3	62.2	-58.7	6.4	29.7	2.3	39.5	58.1
製造業	3.8	41.0	55.1	-51.3	6.4	35.9	3.8	47.4	48.7
非製造業	3.2	28.7	68.1	-64.9	6.4	24.5	1.1	33.0	66.0

〔東海・北陸地方〕

静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県、福井県

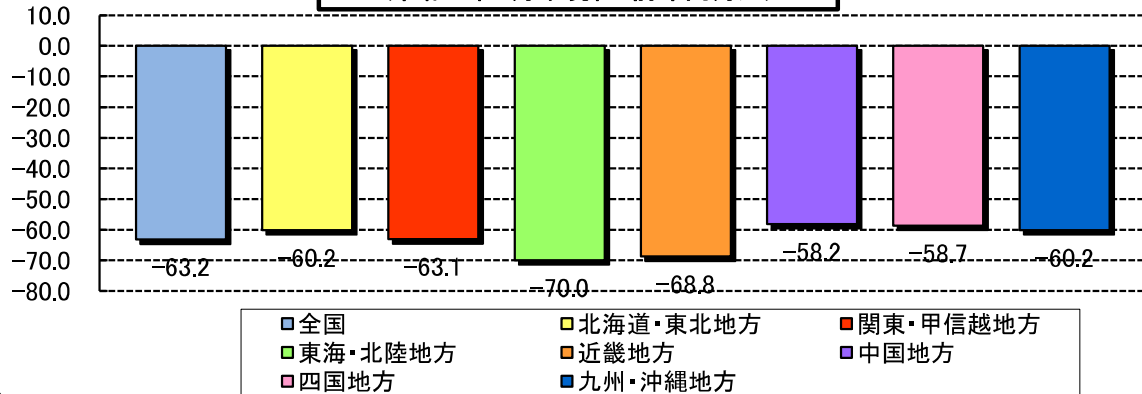
項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	0.3	29.5	70.3	-70.0	4.6	24.4	2.3	33.3	64.4
製造業	0.0	21.5	78.5	-78.5	3.6	22.6	2.1	28.2	69.7
非製造業	0.5	37.4	62.1	-61.6	5.6	26.2	2.6	38.5	59.0

〔九州・沖縄地方〕

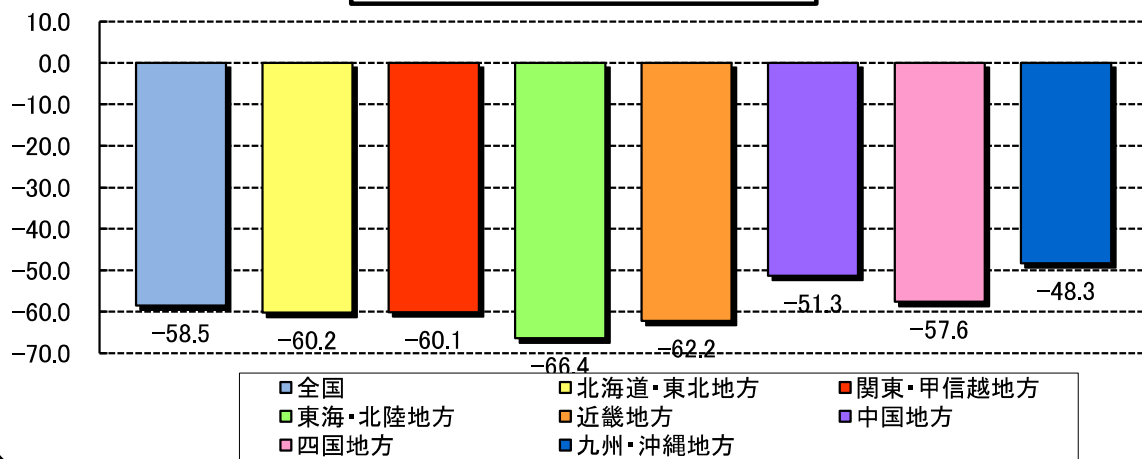
福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

項 目	業界の景況				売上高		収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	減少	好転	不変	悪化
業 種									
全 体	0.8	38.1	61.0	-60.2	12.5	26.7	4.4	39.2	56.4
製造業	0.0	36.3	63.7	-63.7	13.0	26.7	4.8	39.0	56.2
非製造業	1.4	39.4	59.3	-57.9	12.2	26.7	4.1	39.4	56.6

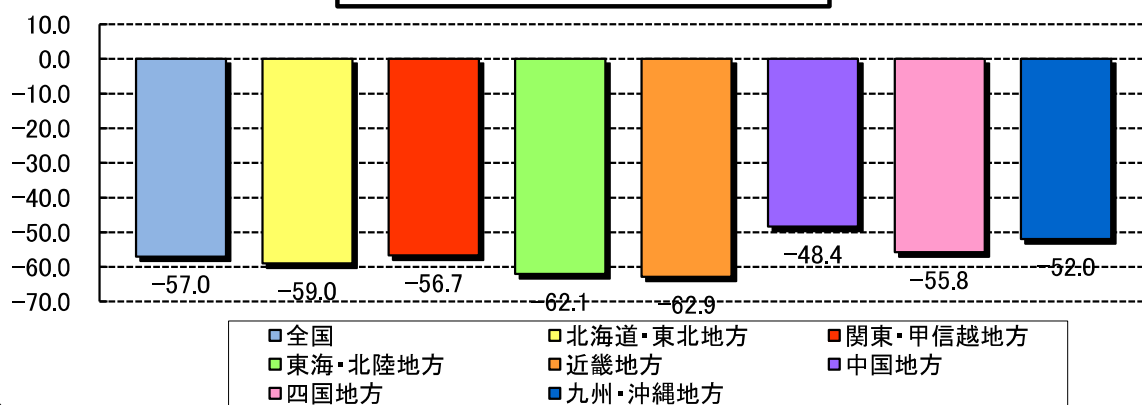
全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)】
(令和2年3月末現在・前年同月比)



全国及び各地域別の【売上高DI(全体)】
(令和2年3月末現在・前年同月比)



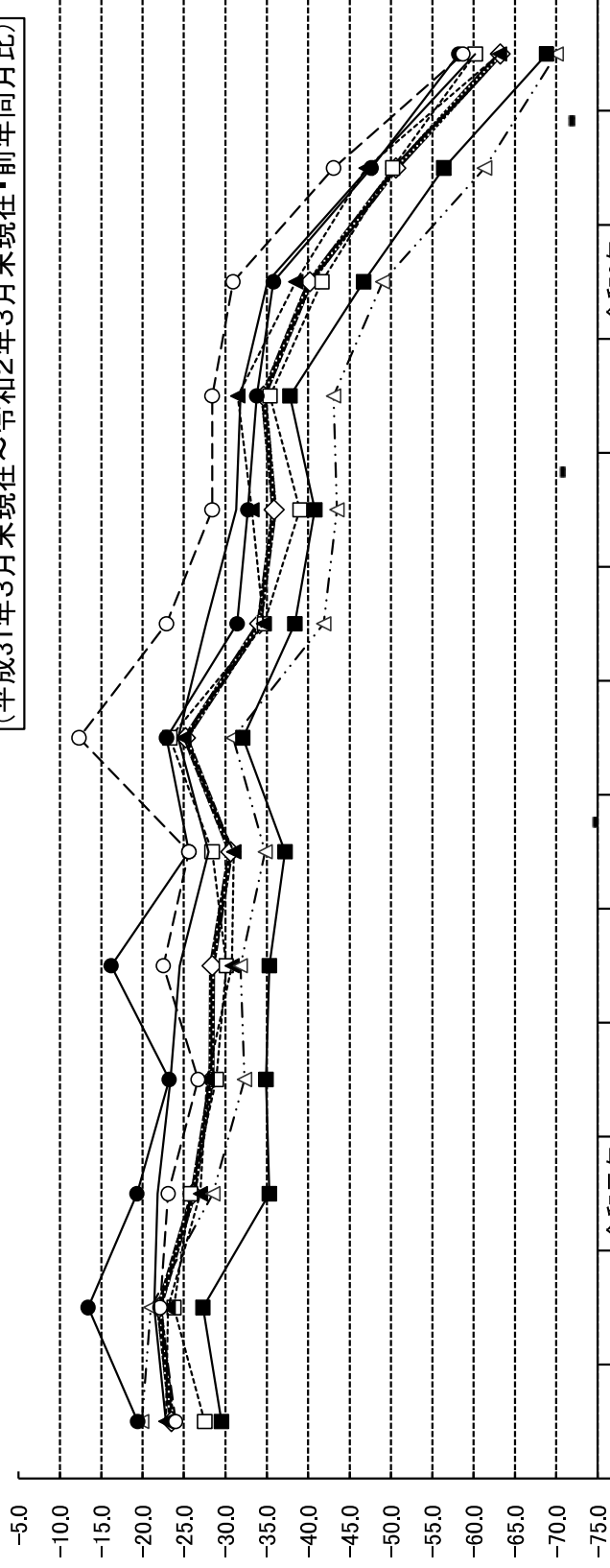
全国及び各地域別の【収益状況DI(全体)】
(令和2年3月末現在・前年同月比)



〔北海道・東北地方〕
〔関東・甲信越地方〕
〔東海・北陸地方〕
〔近畿地方〕
〔中国地方〕
〔四国地方〕
〔九州・沖縄地方〕

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県
静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県、福井県
滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
徳島県、香川県、愛媛県、高知県
福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(平成31年3月末現在～令和2年3月末現在・前年同月比)



	3月末	4月末	令和元年 5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和2年 1月末	2月末	3月末
系列1	-23.5	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2
系列2	-27.5	-23.8	-25.8	-28.9	-30.1	-28.4	-23.3	-34.7	-39.0	-35.4	-41.7	-50.2	-60.2
系列3	-22.8	-23.1	-27.0	-27.8	-30.8	-31.0	-25.0	-34.6	-33.2	-31.5	-38.5	-47.0	-63.1
系列4	-19.9	-21.0	-28.5	-32.3	-31.8	-34.8	-30.9	-41.9	-43.5	-43.1	-49.0	-61.3	-70.0
系列5	-29.5	-27.3	-35.3	-34.9	-35.3	-37.2	-32.1	-38.4	-40.8	-37.8	-46.7	-56.4	-68.8
系列6	-19.4	-13.4	-19.3	-23.2	-16.2	-25.6	-22.9	-31.4	-32.7	-33.8	-35.8	-47.6	-58.2
系列7	-24.0	-22.1	-23.1	-26.7	-22.5	-25.6	-12.3	-22.9	-28.4	-28.4	-30.9	-43.1	-58.7
系列8	-22.8	-21.4	-21.8	-23.4	-24.5	-28.0	-24.3	-27.7	-31.3	-31.8	-35.1	-47.3	-60.2

〔北海道・東北地方(系列2)〕 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
〔関東・甲信越地方(系列3)〕 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 山梨県
〔東海・北陸地方(系列4)〕 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
〔近畿地方(系列5)〕 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
〔中国地方(系列6)〕 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
〔四国地方(系列7)〕 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
〔九州・沖縄地方(系列8)〕 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列11は全国の数値です。

情報連絡員からの報告（要旨）

《製造業》

食料品製造業

1. <北海道 めん類>
外出自粛等で自宅での食事が主となり、買いだめをする人が増えたため、量販店では前年比売上増となった店舗もあるが、業務店、土産店等は軒並み前年比50%から80%と売上が減少し死活問題になっている。
2. <福島県 乾麺>
新型コロナウイルスの影響で内食が増加し、保存品の出荷が好調。しかし、いつまでこの状況が続くのか心配。
3. <東京都 ソース製造業>
新型コロナウイルスの影響により中食関連の需要が伸びている。また、インスタント焼きそば用のソースの受注量も増加している。
4. <石川県 調味材料製造業>
観光客向け小売りと外食向け業販が激減した。内食は幾分増加したと思われる。このことに関連して料理の幅を広げる目的から簡便調味料のお試し需要なるものが発生している。
5. <徳島県 味噌>
新型コロナウイルスの影響として業務用の味噌売上低下がみられる。ホテルや学校給食等への受注が激減しており、原料高のなか苦戦している。
6. <熊本県 処理牛乳・乳飲料製造業>
学校給食の停止により、3月の売上がない状況。今後、資金繰りの悪化が懸念される。臨時休校に伴う売上の補償については、国、市町村と交渉中。

繊維・同製品製造業

7. <秋田県 繊維>
新型コロナウイルスで百貨店、専門店等の売上が30%～60%落ちており、今後は倒産業者も出てきそうである。秋・冬物の受注に関しては大幅な減となりそうで、工場の運営も難しい状況である。
8. <栃木県 縫製業>
新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、5月以降の受注が例年の半分以上まで落ち込んでいる。3月生産分までは順調に推移していたが、現在は全く予定が立てられない状況である。
9. <東京都 帆布製品製造業>
新型コロナウイルスの影響により、景況が悪化した。3月20日以降、共同購買に関して引き合いがなくなった。テレワークの設備がないため、勤務時間の短縮、フレックスタイムの導入を図った。
10. <滋賀県 絹織物・綿織物>
厚生労働省合同マスクチームより布製マスクの生産依頼あり。その他にも自治体や民間業者からの布製マスク生産依頼多数あり。
11. <愛媛県 縫製>
国内生産者は新型コロナウイルスの状況が長引くなら、海外から国内へのシフトが期待される。外国人技能実習生の受け入れも帰国も出来ない状況なので就業延期の書類申請を行い9月をメドに進めている。
12. <熊本県 ニット製品製造業>
世界的な肺炎蔓延により、消費者の購買マインドが低下してきており、オーダーのキャンセルが発生している。今後さらに厳しい経営環境に陥る可能性があり、融資を受けても返済ができない恐れがある。

木材・木製品製造業

13. <青森県 製材業>
新築住宅やリフォームに使用する浴槽や洗面台等の水回り周辺の使用資材は中国からの輸入が大半であり、その影響で国内の供給が不足しており、施主から新築等の中止や延期の申し出が続出している。
14. <栃木県 家具・建具製造業>
新型コロナウイルスの影響により、売上高及び在庫数量が減少し、収益や資金繰り悪化が懸念される。また、外国人材の来日が遅れていることから、生産への影響懸念が予想される。
15. <群馬県 製材業・木製品製造業>
家を建てるための木材以外の資材が不足しているため、木材の荷動きも鈍い。販売単価が大幅に下落し、リーマンショック時以上の荷動きの悪さとなっている。
16. <山梨県 家具製造業>
毎年3月が繁忙期のため、売上げは増加したが、4月からは徐々に減少してきている。今回の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、どれくらいの売上減少になるのか大変不安である。

17. < 岡 山 県 製材 >

住宅建築では、新型コロナウイルス問題により住宅建築設備の不足等により遅れの影響があり、製品の荷動きが悪い。引き続き、製品需要は不透明感があり見通せない状況である。

18. < 山 口 県 製材業・木製品製造業 >

新型コロナウイルスの影響により建材等の2次製品の調達が一部困難な状況。

紙・紙加工品製造業

19. < 群 馬 県 パルプ・紙・紙加工品製造業 >

イベントの中止や外出規制により観光地向け需要が低迷している。また、景気の減速とともに国内での使用量と海外への輸出量が減少し、大量の在庫が発生している。

20. < 岐 阜 県 紙加工品 >

コロナ関連融資制度や助成金制度のリンク先を組合のホームページに掲載する等して組合員への情報提供を行っている。活用方法については、情報交換しながら進めていく方針。

21. < 三 重 県 紙器段ボール >

新型コロナウイルスの影響で売上が10%～15%も落ちている組合員企業もある。反面、食品、医療関係のユーザーと取り引きをしているところは、昨年対比と同じ売上水準である。

22. < 京 都 府 紙製容器製造業 >

新型コロナウイルスの影響で物が動かないため、物流減、インバウンド減で受注が減っている。工業製品向けを中心に納期が延びており、先行きも不透明で更に悪くなると思われる。

23. < 大 阪 府 古紙収集加工業 >

3月も新型コロナウイルスの流行と増税の反動で国内景気及び個人消費が停滞し、古紙の回収量は昨年比で2割程度減少している。国内製紙メーカーの操業も悪く原料古紙の在庫も余剰の状態が続いている。

24. < 愛 媛 県 紙加工品 >

トイレットペーパーやティシュペーパーが店頭から消える状態は解消されたが今後の反動減が懸念されている。手洗いの励行に加え、エアタオルの停止により、タオルペーパーの受注が拡大傾向にある。

印刷

25. < 福 島 県 印刷・同関連業印刷 >

新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種イベントの開催中止によりチラシやパンフレット発注のキャンセルなど大きな影響が出ている。今後も業績に大きな影響が出てくる見込み。

26. < 茨 城 県 総合 >

新型コロナウイルスの感染拡大により、各種イベントが中止。ツアー業界では5月のゴールデンウィーク辺りまでの催行中止が多く、それによるパンフレット類の印刷物は受注減少。

27. < 東 京 都 印刷業 >

新型コロナウイルスの影響で、食料品の売上が増加したため、食品包材の印刷需要も増加している。一方、お土産等の包装材の印刷は需要が減少している。

28. < 愛 知 県 印刷 >

新型コロナウイルスの影響により、かつてないほどの仕事のキャンセル・延期が発生しており、昨年比で20%以上売上ダウンしている。2～3ヶ月続けば経営がかなり厳しくなる状況。

29. < 京 都 府 製本業・印刷物加工業 >

新型コロナウイルスの影響が出ている。観光客の激減により、パンフレット、朱印帳等の注文がなくなっている。従来であれば繁忙期なのに仕事がなく困っている。

30. < 奈 良 県 印刷 >

新型コロナウイルスの影響による、イベントの中止に伴い、会員企業では6月までの売上が40%減少という所もある。テレワークの導入を始めている事業所もある。

化学・ゴム

31. < 群 馬 県 ゴム製品製造業 >

海外に事業所を有する組合員は、物流の滞りと設備操業度の低下への対応に苦慮している。

32. < 岐 阜 県 プラスチック >

新型コロナウイルス感染症の影響により経済の減速が懸念される中、客先の在庫増しの動きもあり売上は確保できたが、今後、先行きが非常に不透明である。

33. < 愛 知 県 高圧ガス >

本来であれば年度末の駆け込み需要の期待もあったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で納品先の操業停止を発表する等逆風が吹いている。

34. < 京 都 府 プラスチック製品製造業 >

メーカー中心の組合のため今のところ受注の大きな減少にはなっていないが、4月以降の受注については厳しい見方をするところが多い。従って、収益や操業度等も悪化の見込みである。

35. < 島 根 県 プラスチック製品製造 >

自動車向けや産業機械向け部品での販売は堅調であり、前年比と同レベルの売上となっている。しかし、先行きの不透明感は増している状況。

36. < 広 島 県 工業用ゴム製品 >

世界的に流行している新型コロナウイルスの拡大による影響はインバウンド及びサプライチェーン等広範囲に及び、深刻な景気後退を招いている。

窯業・土石製品製造業

37. < 群 馬 県 セメント・同製品製造業 >

今のところ、新型コロナウイルス感染症の影響はほとんど出ていない。

38. < 福 井 県 骨材業 >

北陸新幹線工事の需要が終息し、出荷量前年比88.3%、売上高同86.1%と減少が続く業界の景況が悪化している。また、新型コロナウイルスの影響による民需の低迷が起きると一段の悪化が予想される。

39. < 長 野 県 セメント同製品製造業 >

生コンの出荷量は順調である。生コン車（人材）の確保には対策を考えていかななくてはならない状況が迫ってきている。新型コロナウイルスの影響はこの業界には出ていない。

40. < 岐 阜 県 タイル >

新型コロナウイルス感染症の影響により、特にインバウンド需要を期待した宿泊施設等の建設中止や工期延期が散見され、タイル出荷の下振れが懸念される。

41. < 島 根 県 生コンクリート製造 >

3月の生コンクリート出荷量は、前年同月比107.5%（前月比97.8%）であった。

42. < 山 口 県 生コンクリート製造業 >

出荷量は、前月比116%、前年同月比103%。現時点では、セメント・骨材等の資材調達は、特に問題は生じていない。生コン販売価格は安定している。

鉄鋼・金属製造業

43. < 秋 田 県 鉄鋼 >

公共工事の新規物件は5～6月頃にならないと動きがない模様。民間工事もここにきて急に冷え込んでいく。特に新型コロナウイルスの影響がこの先どうなるか全く見通しがつかない。

44. < 福 島 県 鉄工工業 >

受注している物件の加工は予定通りだが、今後予定・計画されている案件はいつキャンセル・延期・無期延期になるかわからない状況になりつつある。特に零細企業は一層仕事が無くなることも起こり得る。

45. < 千 葉 県 鉄工 >

新型コロナウイルスの影響が拡大、中国からの部品調達、中国への部品輸出共に滞っており生産低迷。各種商談等も行えず受注も大きく減少している。

46. < 三 重 県 鍍金 >

特に自動車関連部品は完成メーカーの生産減により若干減少傾向にあった。そんな中、半導体製造装置部品はまだ暫くは増産という傾向が続くが、5月以降は不透明である。

47. < 大 阪 府 電線製造業 >

自動車関連は自動車生産台数のトーンダウンにリンクし微減傾向が続いている。建設関連の荷動きは一時の勢いはないものの手堅く動いている。

48. < 和 歌 山 県 金属素材製品製造業 >

新型コロナウイルス感染症の影響で、3月の受注も減少している。北米の消費が減少しているとのことで、北米向け輸出が4月中旬より生産調整される様になった。

一般機器製造業

49. < 茨 城 県 精密機器 >

新型コロナウイルスの影響は現時点では出ていないが、来月以降は確実に出てくるものと予想される。

50. < 栃 木 県 一般機械器具製造業 >

新型コロナウイルスの影響が大きく、大企業の操業短縮・停止等により、下請け・孫請けの中小・小規模事業者にとっては大変厳しい状況となっている。

51. < 石 川 県 繊維機械製造業 >

当該組合員企業における一般機械関連部品加工/繊維機械/建設機械等の関連の売上状況は前年同月比較でみると、総じて30%近く下回った水準を示している。新規受注のレベルが低いまま推移している状況。

52. < 静 岡 県 生産用機械器具製造業 >

新型コロナウイルスの影響から海外出張不可による検収遅れ、また、電子部品の一部に調達難が出ており、いつ生産活動が停止するか深刻さが増している。

53. < 奈 良 県 機 械 >

新型コロナウイルスの影響で「取引工場の生産停止」や「中国からの部品の調達難」などにより、週一日程度の休業を考慮する状態になっている。

54. < 山 口 県 一般機械器具製造業 >

自動車メーカーが稼働時間を一定期間制限したことによる影響が大きい。今後、従業員に対する休業補償を含む対策や資金繰りに関して知恵を絞らなければならない。

電気機器製造業

55. < 山 梨 県 電気機械器具製造業 >

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、現在の仕事の受注量は確保しているが、5月のGW連休明けからが減少する見込みである。

56. < 長 野 県 電子機械器具製造業 >

新型コロナウイルスの影響で売上、収益面で悪化してきている。輸出入が止まっており、製品が完成できず、また、商品が全く売れていない状況。

57. < 静 岡 県 電気機械器具製造業 >

ルームエアコンの生産はほぼ昨年並みだが、国内販売は冷蔵庫と業務用エアコンは減少した。また、新型コロナウイルスの影響により海外販売が大幅に落ち込んできており、輸出向けは生産調整を始めている。

58. < 兵 庫 県 電気機器製造業 >

対前年、対前月とも生産高の落ち込みが見られる。原因として、顧客の生産が停止し納入受入れが出来なくなったことが大きな要因である。

59. < 三 重 県 電気機器製造業 >

期末の追い込み発注が増えると期待した3月であったが、1月、2月と同様にマイナス状態が続いている。

60. < 福 岡 県 電気機械器具製造業 >

コロナショックのため、自動車などは生産がどんどん悪化して緊急事態などで他製造業も休業などが起こっている。

輸送用機器製造業

61. < 茨 城 県 自動車部品 >

売上高は一定のライン（平年並み）を保っているものの、取引条件や収益状況は悪化傾向にある。また、新型コロナウイルスの影響と思われる部品供給面での不安がある。

62. < 群 馬 県 自動車・同付属品製造業 >

大手メーカーが操業停止を発表したため、合わせて稼働停止せざるを得ない状況。今後の資金繰りに影響が出てくることは必至。

63. < 岐 阜 県 輸送用機器 >

航空機需要は小型民間機を中心に確実に拡大しているものの、主要中型旅客機の本格的な量産は少し先になることから低操業が続いている。

64. < 静 岡 県 輸送用機械器具製造業 >

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、完成車メーカーの国内及び海外の事業所が減産・操業停止の状況になっており、先行きの見通しが立たない中で、次年度の計画すら立てられない状況にある。

65. < 三 重 県 輸送用機器 >

新型コロナウイルス感染症の影響により、大手自動車メーカーの一時休業や生産調整に伴い売上が大きく減少している組合員が発生している。

66. < 山 口 県 鉄道車両・同部品製造業 >

鉄道車両は、輸出の案件が生産の終盤を迎えたが、輸出以外の案件も多く、作業量の多い状況が続いている。半導体も高い作業水準が継続している。人手不足と働き方改革への対応を懸念している。

その他の製造業

67. < 青 森 県 漆器製造業 >

ほぼ業界全体に値するが、昨年に比べて約30%の売上減がみられており、まだ加速しそうである。また首都圏、主要地区のイベント自粛もあり、さらに10%以上の売上減が見られそうである。

68. < 東 京 都 スポーツ用品製造業 >

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、各種スポーツ大会が中止・延期された。また、小・中・高校の一斉休校が、新学期前の小売店での販売機会の損失につながり、受注が減少している。

69. < 福 井 県 眼鏡工業 >

新規受注がストップした影響で、売上が約20%減少。それに伴い収益、資金繰りが悪化している。今後も当面受注がないため、更なる悪影響が予想される。

70. < 長 野 県 漆器製造業 >

製造販売及び問屋機能を有する企業の現場は受注キャンセルが多く、厳しい状況が見受けられる。しかし、注文には対応しなければならないため、最低減の在庫確保は必要であり、在庫量は不変状況。

71. < 兵 庫 県 その他製造業 >

「釣り」がストレス発散の受け皿となり、釣り場の賑わいが続いている。この様な状況下で大型釣具店の売上が増加しており、必然的に「釣針」生産においても受注が緩やかに増加傾向となっている。

72. < 香 川 県 団扇 >

例年のイベント及び祭りが次々に中止になっている。今年はうちわ業界にとっても大変に危機的な状況である。

《非製造業》

卸売業

73. < 山 形 県 その他の各種商品卸売業 >

現在雇用停止などの例は発生していないが、団地内の労働者約2500人のうち、2割程がパートであるため、今後補償制度等を利用する企業が増えると思われる。

74. < 埼 玉 県 卸売業 >

新型コロナウイルスの影響は、今のところ大きなものでないが、原材料・部品・製品等を海外から調達している事業者については、入荷が滞っているため、影響が出始めている

75. < 岡 山 県 資材 >

住宅建築資材・住宅機器大手メーカーが中国からの部材輸入が止まり、工務店は、新築住宅引き渡しが出来なく、大きな問題となってきた。

76. < 佐 賀 県 陶磁器卸 >

通常の3月は、年度末ということもあり、業務用、ブライダル関係、ギフト関連と数字が伸びてくる時期だが新型コロナウイルス感染拡大の影響から商品のキャンセル等も見られるなど組合にも影響を受けた。

77. < 大 分 県 食糧集荷 >

新型コロナウイルスの影響で、米穀の販売先で明暗が分かれている。スーパー関連は前年対同月比130%以上、中食向け100%~110%、飲食店30%程となっており、商店によっては厳しい状況になっている。

78. < 鹿 児 島 県 総合卸売業 >

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、学校給食、外食関連の卸売業者の売上が大幅に減少している。また、外出自粛の影響で、自動車部品卸売も減収を余儀なくされている。

小売業

79. < 岩 手 県 燃料小売業 >

新型コロナウイルスの影響により、学校、体育施設、宿泊施設への納入が減少するなど、売上の減少が続いている。

80. < 神 奈 川 県 新聞販売 >

新型コロナウイルスの影響で新聞折り込みが激減し、組合員の経営に深刻な打撃を与えている。

81. < 高 知 県 中古自動車小売業 >

3月全体では、相応の数字がでていますが、前年同月と比べ後半は減少傾向。業界の車両不足も相まって在庫数の減少も著しい。

82. < 長 崎 県 電気器具販売 >

前年同月比において売上高は減少、収益状況及び資金繰りは共に悪化。

83. < 宮 崎 県 小売商業 >

新型コロナウイルス感染症による影響が俄かに拡大し、集客・売上共、前年比15%程度の落込みにて推移した。小売業にとって、集客が生命線であり人の往来が制限されるのが一番の痛手である。

84. < 鹿 児 島 県 鮮魚小売業 >

新型コロナウイルスの影響で休校措置、卒業式や歓送迎会の自粛等で外食の機会が減少し、納入をキャンセルされるところもあった。内食が増加したことにより、量販店は来店客数が伸びている。

商店街

85. < 宮 城 県 商店街 >

消費増税の影響で特に高額商品の買い控えが見られた。加えて、新型コロナウイルスの影響により、来客数及び売上が減少している。

86. < 山 形 県 商店街 >

過去最悪の状況、休業する店舗が続出しており、組合活動も休止状態である。2ヵ月この状態が続くようであれば終息後の再開も見通せなくなってしまう。

87. < 埼 玉 県 商店街 >

新型コロナウイルスの影響が大きく、退会や退店が増え、財務悪化が著しい。ウイルスより先に商店街や商店がやられそうである。

88. < 新 潟 県 商店街 >

新型コロナウイルスの影響により、市内商店街における人通りが少なくなった状況で、商店の売上減少が多くなった様子。スタンプ売上もそれにつれて大幅減少。

89. < 富 山 県 商店街 >

郊外の大型ショッピングセンターは暖冬に新型コロナウイルスの影響も加わり、入込客が大幅に減少。もともとインバウンド客は少ないが、国内客が外国人を避ける傾向にあり、全体的に通行量が減少。

90. < 沖 縄 県 商店街 >

先月以上に新型コロナウイルスの影響で観光控えが続き、観光客が激減している。その為、国際通りへの来街者も減少し、前年同月と比較すると売上等が5～8割減少した店舗が増えている。

サービス業

91. < 栃 木 県 旅館・ホテル >

新型コロナウイルスの影響により、宿泊関係は壊滅的な状況、宴会関係は95%ダウン、飲食店関係は70%ダウンとなっている。4月はさらなる業績悪化が確実視されており、大変厳しい景況が続いている。

92. < 鳥 取 県 観光業 >

鳥取砂丘では、新型コロナウイルスの影響で、日を迫うごとに入込数が極端に減少し続けている状況。

93. < 香 川 県 ディスプレイ >

顧客によっては新型コロナウイルスの影響で新築、改修計画が見直され、工事の先送りが出てきている。新型コロナウイルスに関連して商業施設の売上が落ち、将来の受注低下が不安である。

94. < 大 分 県 自動車整備 >

2・3月は一番の繁忙期であるが、今年は新型コロナウイルスの影響により車検期間延長の特別措置があり、入庫は減少。

95. < 宮 崎 県 自動車車体整備業 >

去年と比べて入庫が少ない。新型コロナウイルスの自粛影響で車を使って出かける人が少ないのか自動車修理の入庫が全体的に少ない。

96. < 沖 縄 県 ホテル旅館業 >

観光業における新型コロナウイルスの影響により3月の平均宿泊稼働率が36%となっており、同時に世界全土となると回復のための域外からの支援も受けることができない状況。

建設業

97. < 山 形 県 管工事業 >

新型コロナウイルスの世界的流行に伴い、資材の納期が読めない等、先行きの不透明感が見受けられる。

98. < 石 川 県 一般土木建築工事業 >

コロナウイルスの関係で、建築資材の衛生器具や浴室器具等調達が厳しくなっている。土木資材では、中国産石材が調達できない。

99. < 長 野 県 職別工事業 >

新型コロナウイルスの影響で、先々の仕事の中止や延期が出ている。仕事量が減ったことにより、価格競争が始まっている。この状態が長く続くと、資金繰りが厳しくなる企業が出てくる。

100. < 香 川 県 建築 >

新型コロナウイルス感染拡大により、住設のメーカー供給が納期末定、新規受注受付をしない状況が発生している。

101. < 宮 崎 県 管工事業 >

新型コロナウイルス感染症の広がりの影響で、資材調達が一部困難となっており、また資材配送等において遅延等の影響がでている。

102. < 鹿 児 島 県 建設業（鹿児島市） >

新型コロナウイルス感染防止のため、建設経理検定試験等の各種試験及び講習会が延期又は中止となっている。

運輸業

103. < 茨 城 県 県北地区一般貨物 >

主要顧客の動向については、出荷物量はやや低調となり、売上高も減少した。燃料価格は新型コロナウイルスの影響により少し安くなったが、収益は依然厳しい。今後の影響拡大が不安である。

104. < 栃 木 県 貨物軽自動車運送業 >

引越し依頼は例年通りであったが、新型コロナウイルスの影響により、自動車関連や精密機械関連等の配達は激減した。一方、生鮮食品・菓子・ドリンク等の配達は増加した。

105. < 神 奈 川 県 道路貨物 >

新型コロナウイルス感染症に伴う経営への影響は受注先の休業等で売上が年間同月比20%ほど減少している組合員が散見される。加えて、景気の悪化や慢性的なドライバー不足等、経営を大きく圧迫している。

106. < 新 潟 県 一般乗用旅客自動車運送業 >

新型コロナウイルス感染者がでるにつれ街中の人出が急速に減少し、タクシー需要は対前年比で50%以上低下した事業者もあるなど、これまで経験が無いほどの状況となっている。

107. < 静 岡 県 道路旅客運送業 >

新型コロナウイルスの影響による収入の減少に歯止めがきかず、月を追うごとに深刻さを増している。人員削減や、さらには事業全体の休止など、事業の存続が危ぶまれている状況。

108. < 高 知 県 一般貨物自動車運送業 >

新型コロナウイルスの感染拡大により燃料価格は大幅値下げとなったが、上りの荷物はあっても下りがないなどの影響がでてきている。

その他の非製造業

109. < 宮 城 県 不動産 >

新型コロナウイルスへの感染防止のため、転勤時期を延期した企業があり、単身賃貸物件の契約数が減少した。

110. < 神 奈 川 県 歯科技工 >

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ観点から歯科界でも会議や大会などのイベントを延期・中止する動きが相次いでいる。

111. < 兵 庫 県 物品賃貸業 >

リネンサプライ業の事業対象が、病院、介護施設、産婦人科などということもあり、新型コロナウイルスの問題が直結している。

112. < 兵 庫 県 ディスプレイ業 >

新型コロナウイルス感染症の影響が、大きく出ています。特にイベント関連の仕事については、ほぼ全面的に中止状態です。この先どうなるか分からない状況が、暫く続きそうです。

113. < 香 川 県 不動産 >

新型コロナウイルス感染拡大が不動産取引にも悪影響を及ぼしている。

114. < 鹿 児 島 県 造園工事業 >

新型コロナウイルスの影響により民間経済が不調になると、そのしわ寄せで民間の発注が抑え込まれるので、造園業界にも大きな打撃につながるのではないかと危惧しているところである。